

2010-11年度  
RIテーマ  
「地域を育み、  
大陸をつなぐ」



RI会長  
レイ・クリンギンスミス



第2720地区ガバナー  
木下 光 一



宇佐ロータリークラブ会長  
津々良 洋 一

# 週報宇佐



陵王面



孔雀文馨

- 例会日 木曜日 P M 12:30
- 例会場 宇佐市沖須町 1-19  
トキハインダストリー長洲店 2F  
TEL (0978) 38-1112

会 長 津々良 洋 一  
幹 事 幡 手 一 義  
編 集 本 庄 伸 子

## 10月は職業奉仕月間

### \*本日のプログラム\* (10月21日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 外部卓話  
米山奨学生 <sup>キョウ</sup> 姜 <sup>チョウケン</sup> 鑄軒さん
6. 出席報告

### \*10月の行事予定\*

- 7日 内部卓話 「職業奉仕月間にあたり」  
白杵 確委員長
- 14日 内部卓話 西全州RC訪問報告
- 21日 外部卓話 米山奨学生 <sup>キョウ</sup> 姜 <sup>チョウケン</sup> 鑄軒さん
- 28日 内部卓話 廣瀬辰彦会員

## 第2128回例会 平成22年10月14日 の記録

- 🕒 点 鐘
- 🎵 ソング 我等の生業
- 👤 ゲスト なし
- 👤 ビジター なし

### 会長の時間 津々良洋一会長

秋も深まりつつありますが、もう10月となり、今年度も3ヶ月過ぎることになりました。どなたかが、年度は始まるまでの準備が大変で、始まればあつという間と言っていました、実感しております。

話は変わりますが、以前、私は若い頃ですがバイクに乗っており、事故を起こしたことがあるのですが、その際、バイクからとばされ落ちて転がる間、視界がスローモーション

のように流れたことがあり、何でそうなったのか気になっていたのですが、ネットニュースを見ていましたら、そのことについて記事が出ていましたので、少しその話をいたします。

人間が本当に恐怖を感じる時に時間がゆっくり進む(ように感じられること)という現象について、アメリカベイラー医科大学のデビッド・イーグルマン氏は、この現象を研究

# USA-OITA

## 第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局 〒872-0032 大分県宇佐市大字江須賀2999番地の2 株式会社ユニックス内  
TEL. FAX: 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

するため、危機感によって通常より脳の処理が速くなり、脳が「ターボモード」に入ることではないかと仮説し、これを検証しようとしたのですが、実験室で被験者を死ぬほど怖がらせることは難しいので、装置をつけ紐なしのバンジージャンプ（下にネットを設置）の恐怖で実験したのですが、被験者たちの脳がターボモードに入ったかどうかを判断するため、被験者全員に「知覚クロノメーター」という小さな腕時計の様な電子機器を装着させた。この装置は、[ランダムな]数字を短時間ずつ表示し、表示の速さは、肉眼で数字を認識できるスピードを少し上回る程度に設定されており、通常の状態、たとえば地面に立っているような状態では、数字はぼやけて読み取れない。しかし、もし被験者の脳がターボモードになっていれば、被験者は数字を読み取れるはずだと考えた。

落下の経験は、被験者たちを十分恐怖させるもので、「恐怖のレベルを1から10で評価してもらったのだが、全員が10と評価した」、そして実験の結果、被験者全員が、落下中に[危機的な状況下で時間の経過を遅く感じる]スローモーション効果を感じたと報告した。彼らはみな、落下に要した時間を実際よりも長く見積もった。しかし知覚クロノメーターの数字については、落下中も、ぼやけて読み取ることができなかった。（脳の処理が早くなっていなかった）

このことは「落下するときには、実際にスローモーションで物事を見ているのではなく、また、スローモーションカメラのようなことが起こっている訳でもない」ということで、それは、デビッド氏によれば、この現象は知覚ではなく記憶の問題だったといい、「通常、われわれの記憶はふるいのようなもので、周りで起こることのほとんどは記録していない」。たとえば混雑した通りを歩いているとき、たくさんの顔や信号やさまざまな刺激が溢れているが、それらはほとんどが、記憶の一部にはならない。しかし突然一台の車が自

分のところに突進してきたとした場合、突然、記憶のギアが変化し、全てのことを記憶し始める――雲であれ塵であれ、細ぎれの考えであれ、役に立つかもしれない全てのことを記憶する。――つまり、われわれの時間感覚は、記憶と深く関係していて、われわれがより多くを記憶すれば（全てに敏感であったなら）われわれは時間を、まるで毛布のように、拡張することができるらしい。このことは、次のことも示唆しており。（人生をなるべく長く引き伸ばし、より多くの経験を引き出すためには、日常の些細な出来事に対してもっと注意を向け、もっと感覚を研ぎ澄ませることで、たとえば、休暇をより長く感じたいならば、砂浜で昼寝するのではなく、新しい刺激を一杯詰め込むことが必要なのかもしれませんが。）一方、時間感覚と記憶の密度との関連を、逆の方向から利用することもでき、時間の感覚は、単に知覚が作り出した幻想でなく、実際に脳の情報処理速度を制御していると考えられており、体内時計の進み方が速くなれば、それだけ多くの情報を処理できるということが実験で証明されています。人間の体内時計の進み方を速めることで、記憶を増やすことも可能ということであるそうです。

ところで最初の結論ですが、おそらくは恐怖の感覚は、われわれの体内時計を高速化させる効果があり、そのことにより、私たちは時間の速さは一定だと思っていますが、実際にはそうではなく、絶え間なく流れ行く感覚も、全ての時間ペースを変えうるということです。

会員の皆様はそんな方はいないと思いますがのんびんだらりとせず、そして日常から些細な出来事に対して注意を向け、感覚を研ぎ澄ませ、新しい刺激を一杯詰め込むことにより、時間をより長く感じるができるということです、また体内時計の進み方を速めることにより、記憶を増やすことも可能になるということです。

<b>幹事報告</b>	<b>幡手一義幹事</b>
-------------	---------------

### 1. 来信

- 1)ガバナー事務所より「職業奉仕セミナー会場地図並びに交通アクセスのご案内」
- 2)ガバナーエレクトより「ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ」と「次年度行事予定」〒860-0807

熊本市下町1-3-7 銀染第一ビル4F

TEL. 096-312-2720

FAX. 096-355-2720

E-mail. ri27201112g@helen.ocn.ne.jp

執務時間 10:00～16:00

#### ※会長エレクト研修セミナー

2011年3月19日(土)・20日(日)

熊本県立劇場

#### ※地区協議会

2011年4月17日(日)

熊本市「崇城大学」

- 3)第2720地区より「九州新幹線全線開業記念・ロータリークラブ320キロ車椅子駅伝「記念キャップ販売」へのご協力のお願い；資料配布（2,800円）

### 2. 例会変更

中津RC：11/3(水)・・・法定休日の為休会

津久見RC：10/26(火)・・・同日17:30～「津久見市民会館」に変更；ガバナー公式訪問の為

### 3. 週報受理

津久見RC

### 4. 理事会報告

なし

### 5. お知らせ

- 1)4クラブ合同親睦ソフトボール大会・例会（11月12日(金)）について、出欠の回覧を致します。
- 2)10月23日(土)7時よりメルクス裏手の桜並木の草刈りを行いますのでご協力お願い致します。雨天の場合は10/30に延期
- 3)会費等の引き落としを10月25日(月)に実施します。口座残高のご確認をお願い致します。

### 6. 欠席連絡

末宗為十会員、砂山正則会員、高橋和治会員  
中村明美会員

### 7. 本日の当番

河野千佐子会員、河村正一会員

<b>委員会報告</b>
--------------

#### ◎親睦活動

藤本博和委員長

#### <4クラブ合同ソフトボール大会のお知らせ>

11月12日(金)総合グラウンドで行います。ホストクラブより、出欠を2日までに出示してくださいということです。スポーツ保険の関係で名前と年齢を知らせてくださいということです。13時から始まりますが、12時ごろに集合してお弁当を食べます。

夜の例会は18:30よりリバーサイドホテル宇佐です。

<b>スマイルカード</b>	藤本博和委員長
----------------	---------

河村正一会員：訪韓の反省会ではメンバーの方々にお世話になりました。

佐藤憲三郎会員：長男が結婚することになりました。

和田久継会員：今年も美味しいヌーボーが出来ました。

是永潤一会員：朝夕とめっきり涼しくなりました。秋ありがとう。

藤本博和会員：実りの秋がきましたね。会長ありがとうございました。

本庄伸子会員：今日韓国の写真を整理していたら、色々思い出して二度楽しめました。

☺ニコニコ累計

181,000円



## 「西全州RC訪問報告」

## ◆幡手一義幹事

こんにちは。西全州RCの40周年に行ってまいりまして、記念品を沢山もらって帰りましたのでご披露します。木で出来た、ペン立て、メモ帳入れ、朱肉などかセットになっています。それからロータリーマークの刺繍入りタオルや大きいハンカチももらいました。

全州は、この地図でしめしますと、ソウルと釜山の間くらいで、中国寄りです。韓国の穀倉地帯で日本でいうと東北のようなところだと思います。見渡す限りの田圃で地平線祭りが行われるほど広い平野です。今年の韓国の夏は、日本と反対で雨が多く、台風も沢山来たようです。日照時間が短く、長いときには2週間も曇天が続いたそうです。そのせいで野菜の出来が悪く、テレビでも白菜が高額で取引されていました。韓国のレストランでキムチのおかわりを頼むと、嫌な顔をされるという話もありました。日本と比べてまだ改善の余地があるところでは、果物があります。日本と比べると品質がまだまだ落ちる部分があります。葡萄でいいますと、キャンベルアーリーという品種が出ます。キャンベルアーリーといいますと、私たちが10代の頃に食べていた品種です。デパートの地下などではベリーAも見かけましたが、巨峰などは見かけませんでした。りんごやナシも同じです。

他には、見習わなければならない点もあります。昔は日本でも田圃の畔や川の土手などの空き地に大豆などを植えていました。韓国では、まだまだそうやって入るところが多いです。ちょっとした空き地や道路の脇の法面にもかぼちゃなど植えてありました。耕作放棄地が日本より少ないと思います。

韓国には消費税がなく、付加価値税があるそうです。贅沢品だけに10%の税金がかかるそうです。全州などは、町が大きいのですが、駐車場が少なく狭い道路なのに路上駐車が多

かったです。またバイクにはナンバーがなく、軽自動車も見かけませんでした。

調印式は高校であったのですが、バスをチャーターしてくれました。調印式の前の昼間には馬耳山という霊的な山に連れて行ってもらいました。また、海岸では大規模な埋め立てが計画されていました。宇佐から北九州まで長さの道路を作って、その内側を埋め立てるといふものです。出来上がるとソウル市の2倍の大きさになるそうです。日本では考えられないです。

## ◆本庄伸子会員

こんにちは。大変楽しい韓国旅行といえますか、式典参加でした。お手元に写真を編集しています。最初は、福岡空港に向かうバスの中です。それから、初日は私たちだけでソウルの景福宮という焼肉屋に行きました。美味しかったです。行きたい方は電話番号をお教えします。下のほうに映っているのが通訳の是永さんです。顔を隠しています。この写真は私の朝食で、南大門市場の参鶏湯です。前夜は焼肉だけで早くホテルに帰りまして、朝早く起きて市場に食べに行きました。

2日目は朝から移動しました。これはホテルのロビーの写真です。立派なロビーでしたが、部屋はいまひとつでした。韓国の歓待は聞きしに勝るもので、飲み会もかなり楽しかったです。私がこの飲み会の画像の中に出てきていませんが、それは私がカメラマンだったからです。映ってはいませんが、ちゃんと飲んだり踊ったりしました。この真ん中の方はパスト会長らしいのですが、特に絶好調でした。ソウルから全州（益山駅）まではKTXという新幹線のような電車で2時間弱でした。

3日目は馬耳山に観光に行った後、海辺のレストランで魚を食べました。馬耳山は山登りをされる方が沢山来ていました。式典では、全州インターアクトの高校生の余興などがあって式典の前から楽しませていただきました。なぜか、式典の中でケーキカットとシャンペ

ンでの乾杯があって結婚式みたいでした。料理は会員の手作りで美味しかったです。

最終日に全州の町を朝早くに歩いてみました。すごく綺麗な町で、また行きたいです。最後の写真では、皆さん別れを惜しんでいらっしやるところを写しました。とくに藤林さんが西全州RCの金安国さんと仲良くしていらして、ずっと別れを惜しんでいたのが印象的でした。

#### ◆藤林鋭司会員

皆さんがもう話したので、あんまり話すことはなくなりましたが・・・。韓国に限らず、知っている人をみるとハグしたりするので、決して怪しい関係ではありませんので・・・。

写真を見ていただけたら分かると思いますが、向かって左側から幹事のイ・ヒドンさん、前会長のキム・アングクさん、この方は私たちのクラブにホームステイに来たときに引率をされてきた方です。私が3番目で、その隣にいますのが、皆さんご存知だと思いますがチェ・ナッキさんです。この方は1970年代に入られた古い方です。それから、会長、けやきちゃん、幹事、是永SAA、その隣が今年度会長のチャン・スンチュクさんです。で、河村さん、本庄さん、米澤さん、その隣も古い方で、キム・ソンヒさんです。この方は電力会社の社長さんです。それから、一番右側にいますのが、私が今仁会長代理で調印式に行きました年度の会長のパク・チョリンさんです。現在会員数は63名ですが、そのうちの30名くらいは2年前からの入会者です2008年度が14名、2009年度は3名、2010年度に13名の計30名です。今回写真つきのプロフィールがありますが、保管していると今後便利かなと思います。

#### ◆河村正一会員

こんにちは。今回、是永千穂さんが通訳として同行してくれましたが、もう一人、藤林さんも流暢な韓国語でしゃべりまして、藤林

さんの影にいれば間違いないと思いました。全州について日には本当に歓迎していただきまして、飲み物も食べ物も沢山ありました。実は、お酒のバクダン攻撃があるのではないかと警戒していました。会長が爆撃を2～3発受けていましたら、本庄さんがそれをパッと来て飲んでしまいまして、そのあと是永さんもグーッと飲みまして、女性が飲んでしまいまして私には矛先が向かなくて良かったです。その日はお互いに言葉が通じなくてもどかしかったです。モリアルタに行くと、変な英語で喋ればなんとなく分かるものですが、ハングルはアニョハセヨとカムサハムニダで終わってしまいます。それで、次の日に千穂さんにハングルで名刺に名前を書いてもらいました。そうすると、チェさんなどは名前呼びかけてくれるようになりました。また、向こうの名前は漢字で書いてもらえれば、こちら読み易いので、これから交流する時は、こちらはハングルで、向こうは漢字で名前や名刺を書いてもらうと良いと思います。

#### ◆是永潤一会員

15年ぶりに海外に生かさせていただきました。韓国の人口は4800万人、ソウルには、そのうちの1050万人、実に22%が集まる大都会です。全州市は人口60万人の町でした。私は母方が辛島という姓です。韓国は辛国ともいい、古来、帰化した時に住ませた所を辛島という地名にしたと言い伝えられているので親近感を持っています。今回は3つのテーマでご報告をいたします。

まず、食べる。野菜をよく食べますが、薬物・茎物・根物、余さず食します。肉は牛より豚肉中心のようです。魚は和食のような繊細はなく、大胆に食べます。小魚は背骨付きの背ごし刺身など、自然食、野生的で食欲に感じました。

歴史的建造物は、格式は高いが文化財として見る目は乏しく、まだまだ発展途上とみましました。いたるところが工事中で、特に線路拡



張の工事は珍しい光景でした。儒教の国ですが、キリスト教の教会を多く見かけました。町並みやメインストリートには国旗がたなびき、強いナショナリズムを感じました。

最後に、飲むですが、水質は依然悪いようでした。溶岩が冷えた丘に国があり、地質が浅いために、日本のように長期的なろ過が出来ていないようです。お酒は、地ビールにジンロ（人工的に調合した20%くらいの焼酎）、マッコリというどぶろくを薄めた7%くらいのお酒が庶民的な価格で飲まれるようです。洋酒については値段が高いようで要注意です。

#### ◆津々良洋一会長

ご同行いただいた会員より詳しいご報告がありました。いろいろな観点から楽しまれたようで私としても嬉しく思います。私としてはロータリーの観点から少し報告をいたします。

4日全州の益山(イクサン)駅には会長はじめ6名の会員に出迎え頂き、しっかりしているなと思ったのは歴代会長が来ており、またその後の観光でも同行いただいた皆さんがネクタイを締めたスーツ姿で、こちらはラフ格好で観光を楽しんでおり、申し訳ないなといった気持ちでしたが、敬意を表しているようでありがたく感じました。

そして、今年度会長チャン・スー・シーさんと会談する機会があったのですが、過去今までの交流の歴史の中、WCS寄附はしていますが、協同奉仕事業はしていませんので、マッチンググラントによる協同事業を行いましょうという話がありました。これを行うためには時間を要するということもありますので、次回2年後の延長調印を目標にしましょうとの話になっていますので、宜しくお願いしたいと思います。

何はともあれ無事かえってこれたのは、忙しい中時間を割いていただき、ご同行いただいた皆様、そして河村国際奉仕委員長のおかげでございます。

## 出席報告 出口幸太郎委員長

第2128回（10月14日）

会員総数	29名
(内出席免除)	1名
出席数	21名
(内事前MU)	1名
欠席数	7名
出席率	75.00%

#### 事前メイクアップ

末宗為十会員（フラワーロード花壇整備）

#### 欠席者

岩井謙次会員、小野田義文会員、新開洋一会員  
砂山正則会員、高橋和治会員、中村明美会員  
米澤哲也会員

#### ※出席率の更正

◎9月30日の出席率は1名のメイクアップにより85.19%→**88.89%**に更正

#### 事後メイクアップ

廣瀬辰彦会員（豊後高田RC）

